

【2021 年度商品開発千葉ロッテマリーンズへの提案】

①「千葉ロッテマリーンズが取り組み可能な SDGs 活動を考案して欲しい」 ②「LTO 活動で行っている参加者への参加証のカードや景品、参加者を募るアイデア」というミッション

チーム	SDG s	①SDGs 活動の考案	②LTO 活動での参加者を募るアイデア
1	2.飢餓をゼロに	球場内での食べ物販売を <u>ネット注文</u> にする！⇒非接触型とフードロス問題の解決	参加回数によって甲乙つける。 スタンプカードを利用して、回数を増やすことで+αをつける。
2	4.質の高い教育をみんなに	算数ドリルが既存しているので、 <u>漢字ドリル</u> の提案と配布	・新規参加者を増やすために、選手名が入ったタオルやキーホルダー、ピンバッチの配布 ・既存参加者を増やすためには、スタンプラリーで5回10回などで景品を渡す
3	7.エネルギーをみんなに	現在も <u>風力発電</u> を導入しているが、 <u>球場近隣での導入率を上げる</u> 。企業イメージアップにつながる	景品や球場内店舗で使用できるクーポン配布、次回の試合観戦チケット割引
4	11.住み続けられるまちづくりを	<u>選手の出身地（市や町）</u> のと PR 活動に力を入れる。現在の <u>フレンドシップシティ協定を増やしていく</u> 。	年度初めに LTO 活動日が明記された回数のカードを作成し、参加するごとに変化する缶バッチを作り、渡す
5	14.海の豊かさを守ろう	<u>清掃船</u> （例：晴海）によるごみ問題の解決と <u>わかめの養殖</u> による水質問題の解決 費用については、球場内に募金箱の設置やクラウドファンディングでの PR	【LTO 活動の参加者増加＝球場の観戦客増加】 LTO 活動参加者は次回のチケット割引や先行販売などの特典を付ける。また、活動そのものをゲーム方式でリピート率を上げる 球場内限定の若者に映えるスイーツを考案・販売
6	15.陸の豊かさを守ろう	LTO 活動や球場で排出したゴミを使い、リサイクル紙で算数ドリルなどの制作を実施。 同時にチケットの電子化を早め、球場内でのごみ削減につとめる。 千葉県の特産物である <u>落花生を使った土壌改善</u>	